

あじさいだより



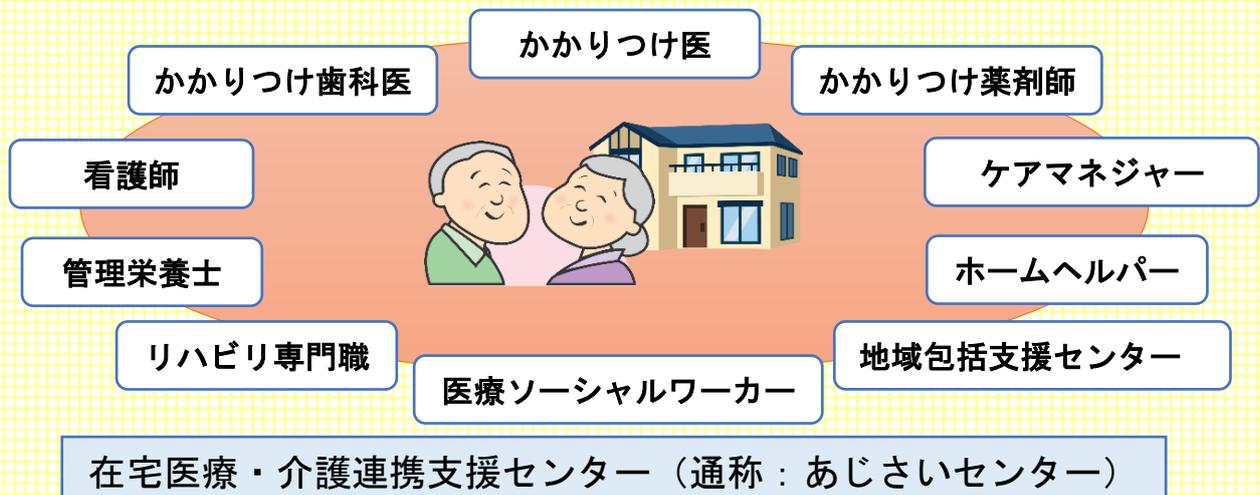
「あじさいだより」は、市民の皆様在宅医療・介護について理解を深めていただくことを目的に発行しています。

あじさいは栃木市の花です。
あじさいの大輪の花は、
医療・介護関係者の連携の象徴です！

栃木市の在宅医療・介護連携の取り組み

栃木市では、高齢者の方々が住み慣れた地域で最期まで暮らし続けられるよう、医療・介護の関係者が連携して支援するための様々な事業に取り組んでいます。

医療・介護の多職種連携によるチーム支援



【主な事業】

◎多職種研修会（あじさいの会）の開催

医療・介護の関係者同士の連携が向上するよう研修会を開催しています。

◎連携向上のためのルールづくり

病院の入退院時の引き継ぎやその後の支援などで関係者同士の連携をスムーズに進めるためのルールづくりに取り組んでいます。

◎在宅医療・介護の普及啓発

在宅医療・介護についての理解を深める講演会を開催しています。

◎栃木市医療・介護・地域資源総合検索サイト

地域の医療・介護などの事業所やサービスを検索できるサイトを公開しています。（右のQRコードからアクセスできます。 →）

栃木市医療・介護・
地域資源総合検索サイト



※多職種研修会（あじさいの会）の動画を公開します

医療・介護関係者向けの研修用に作成した動画ですが、市民の皆様にも参考となる動画ですので、ぜひご覧ください。

<テーマ>スキンケアSOS

～褥瘡(床ずれ)を予防するためには～

<講師>とちぎメディカルセンターとちのき

皮膚・排泄ケア特定認定看護師 藤田 和美氏

<動画URL>https://youtu.be/EtEeUf_aT_M



高齢者の方やご家族の皆様へ 相談窓口のご案内

高齢者の方の身近な相談は 地域包括支援センターへ



ちょっとしたことでも、
お気軽にご相談ください！

地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等が、高齢者の方や家族の皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、さまざまな相談を受け付けています。

健康のこと

- ・「足腰が弱くなった」「もの忘れが多くなった」など、からだや心に不安がある。
- ・これからも元気でいたい。
- ・介護予防に取り組みたいけど、どうしたらいいのかな？

介護のこと

- ・家族の介護が大変になってきた。
- ・介護サービスを利用したいが、どうすればいいの？
- ・介護保険でどんなサービスが受けられるの？

権利擁護や財産管理のこと

- ・最近、もの忘れがあり、お金の管理に自信がなくなってきた。
- ・ひょっとしたら騙されて買い物をしてしまったかも…。
- ・虐待が疑われる高齢者がいる。どこに相談すればいいの？

ご近所の高齢者のこと

- ・最近姿を見かけなくなった。
- ・道に迷っているところをよく見るようになったが、どこに相談したらよいだろう？

栃木市地域包括支援センター ～相談はお近くのセンターまで～

栃木中央地域包括支援センター	21-2245	大平地域包括支援センター	43-9226
吹上地域包括支援センター	31-1002	藤岡地域包括支援センター	62-0911
皆川地区包括支援センター	22-3991	都賀地域包括支援センター	28-0772
寺尾地区包括支援センター	31-1120	西方地域包括支援センター	92-0032
国府地域包括支援センター	27-3855	岩舟地域包括支援センター	55-7782
大宮地区包括支援センター	28-2113		

「なるべく住み慣れた自宅で暮らしたいけど、
病気や身体の痛みが気になる・・・」
といった医療についての不安や心配ごとは、
かかりつけの医師やかかりつけ歯科医師、
かかりつけ薬剤師に相談しましょう。



発行 栃木市在宅医療・介護連携推進委員（研修・広報チーム）
問合せ 栃木市在宅医療・介護連携支援センター（あじさいセンター） ☎ 21-7196
栃木市地域包括ケア推進課 ☎ 21-2239